

大阪経済大学 人間科学研究科 臨床心理学専攻 修士論文題目一覧

年度	論文題目
2013	現代社会における思春期・青年期のイニシエーションに関する一考察 —インタビュー調査を通して—
2013	護摩祈祷における修法者のこころの変容
2013	障害をもつ人のきょうだいについての一考察 —ヒアリング調査より—
2013	過敏性腸症候群における不安感受性と腹部症状に対する 認知的評価が健康関連QOLに及ぼす影響
2012	ネットコミュニケーションの役割についての臨床心理研究 —ネット仲間との関係性を通して—
2012	パステルアートを用いた体験的变化における一考察
2012	大学生の自己効力感およびソーシャルスキルが ライフイベント体験に及ぼす影響
2012	地域における子育て支援と一次予防 —NPO法人Xにおける二児の行動観察から—
2012	乳児院における乳児の精神分析的観察の一例
2012	在宅介護者のストレス評価に関する臨床心理学的研究
2012	大学生の昼食時間に関する不安をめぐる一考察 —自己愛の2つの型の視点から—
2011	中小企業経営者の心理学的ストレスに関する研究
2011	クライアントとセラピストとのつながりを支えているもの —共感・間主観性・共存在—
2011	「ゴシック&ロリータ」にみる現代のアイデンティティ確立についての一考察
2011	和太鼓の集団練習と子どもの社会性の発達に関する一考察 —その心理療法的側面と新版K式発達検査から見た発達課題—
2010	教師のライフコースに関する研究 ～教師が体験する転機と支援～
2010	Chumshipが人格形成に及ぼす影響についての一考察
2010	子どもの攻撃性が建設的に表出されるために必要な 内的および外的資源の研究
2010	不登校をめぐる親子関係改善への提言 —親子のインタビューから見たもの—
2010	自閉を伴う知的障害をもつ子の父親の体験と心理変容について
2010	CATを用いた一般家庭児と児童養護施設児の比較検討
2010	胎児期における内的世界の芽生え
2010	仏教者のカウンセリングにおける態度の研究
2009	建物からみる「個性化の過程」 —C.G.ユング「ボーリングンの塔」とA.ガウディ「サグラダファミリア大聖堂」—
2009	四国遍路におけるお接待と自己変容の研究
2009	ゆとり感が職場ストレスに与える影響 —ストレス低減効果についての検証—
2009	児童養護施設における臨床心理学的アプローチ ～個人心理療法と生活場面での関わりの検討～
2009	不妊治療中の女性の自尊感情に影響を与える要因について
2009	初心治療者が自分の内面に起きてくることからどう学んでいけばいいのか —治療者の感情を臨床に用いる—
2009	異性愛社会におけるゲイ男性のアイデンティティ研究
2009	セクシュアリティの形成と再構築に関する研究
2009	統合失調症のピア(Peer)サポートの実際 —精神分析理論における一考察—

大阪経済大学 人間科学研究科 臨床心理学専攻 修士論文題目一覧

2009	「交響曲第40番」とそのいわゆるMozart効果に関する一検討 —聴取前後の不安測定尺度の変化—
2008	中学生を対象とする『動物家族イメージテスト』 FIA(Family Image as an Animal)について
2008	RDIを用いた親子グループの試み —軽度発達障害を対象として—
2008	未知の人物に対する性格推測 —印象形成と暗黙裡の性格理論—
2007	理想の教育への提言 —子どもたちの真の幸福のために
2007	Oneness体験の治療効果 —プレイバックシアターと刑事施設内での更正プログラムを事例として—
2007	児童養護施設におけるライフ・ストーリー・ワーク —施設職員への調査から見える現状—
2007	統合失調症の子を介護する中で親がたどる心理的プロセス
2007	チャクラ・ヒーリングとバイオシンセシスを統合したセラピー
2007	メンタルフレンドの現状と支援についての考察 —インタビュー調査を通して—
2007	援助者の内的感覚を意識化することに関する考察触媒としての身体